



● 今月のご紹介者

島雄機設株式会社 代表取締役 島崎 雄次郎 氏

『タオー老子』

著者 / 加島 祥造

出版社 / ちくま文庫



[概要]

道（タオ）とは、中国で広く知られている哲学の一つ。道（タオ）はすべての人たちや物事が通るところであり、その行き着く先には広い宇宙へ通じているとされている。

古代中国の哲学者であった老子が、約2500年前に「老子道徳経」81章をしるし、その中で老子の思想「道（タオ）」を説いた。この思想は、現代を生きる私たちにも大きなヒントを与えてくれる。

現代の言葉で甦る『老子道徳経』全81章の全訳創造詩。

Q1：この本を手にとられたきっかけについて

その頃、私はモノづくりの道に入ったばかりで、お客様の期待に応えようと必死でした。そんな時に出会った一冊がこの本です。

ガムシャラに答えを求めて走っていた私に「道は無い…それが道だ!」という端的で明解な言葉がストンと腑に落ちたのです。

Q2：この本をお薦めしたい理由について

2500年の時空を超えた老子の知恵を、現代風のわかりやすい口語体の詩で訳されたタオ（道）は、「無為自然」というありのままの人間の在り方や、宇宙を動かしている見えない根源のパワーを説いていて、大いに共感するものがあります。

昨今、急速な勢いで浸透するデジタル技術革新の中、玉石混交の情報が溢れています。その中から何が真実かを見抜き、どれが大切かを価値判断する時、老子に耳を澄ますと心に響く言葉や解決のための多くのヒントに出会うことができます。

本は全部で八十一章に分かれていますが、どれも簡潔でわかりやすく、偶然開いた箇所だけ読めるのもお薦めしたい点です。

Q3：こういった方にお薦めしたいですか

突如として呑み込まれたコロナ禍の中、これまでの社会活動はじめ、人類文明の社会のあり方が改めて問われているようにも感じます。このような時代だからこそ、老子が説く「自然の摂理」「物事の本質」を改めて学びたいというリーダーにお薦めしたい1冊です。

島雄機設株式会社

本社：大阪府茨木市若草町7-21

資本金：2,000万円

創業：昭和53年11月

従業員数：10人

事業内容：機械の設計及び受注生産